地域を守る、消防団の活動

地域消防課地域消防係　☎(63)1156

消防団の活動は、消火活動や水害時の水防活動などの災害対応だけではありません。防災啓発や訓練など、日頃からさまざまな活動を行い、地域の安全安心を守っています。ここでは、知られざる消防団の活動の一部を紹介します。

▲佐藤市長から服装点検を受ける消防団員

地域での防災指導・防災教育

紙芝居やジェスチャーゲームを通した園児への防災教育や、消防団員が先生となって地域防災ついて小学校で授業を行う派遣型の活動が増えています。

▲保育園での防災教育の様子

▲小学校での授業の様子

▲救命講習会での女性団員の指導の様子

応急手当の普及啓発

市内で開催される救命講習会に参加し、消防本部の救急隊と協力して、応急手当の指導を行います。現在、応急手当の指導ができる「応急手当普及員」の資格を、女性団員を中心に14人の消防団員が保有し活躍しています。

消防団の活動を発信しています

PR動画

消防活動をはじめ、消防団員や地域の「声」がたくさん入った動画となっています。Youtubeや市ホームページからご覧ください。

Facebook

「みんなの“いいね”が消防団のチカラになる」をスローガンに、訓練や研修、地域活動の様子を随時発信しています。

白熱！ポンプ操法競技会

平成30年8月、災害現場でのより効果的な活動を目的として、消火活動の基本となる「消防ポンプ操法」の競技会を開催しました。

この競技会は消火活動に必要な各操作要領の正確性と迅速性を競うもので、各分団から代表14チームが出場し、ハイレベルで白熱した競技会となりました。

▲真剣なまなざしで、標的に向け放水する出場団員

消防ホースの搬送とポンプへの吸管結合の様子▶

優勝分団インタビュー

小型ポンプの部
- **優　勝**　第８分団（板　荷）
- **準優勝**　第１３分団（永　野）
- **第３位**　第１２分団（粕　尾）

ポンプ車の部
- **優　勝**　第２分団（菊　沢）
- **準優勝**　第３分団（北押原）
- **第３位**　第４分団（北犬飼）

第８分団　分団長
篠崎　雄（たけし）さん
（板荷・団員歴９年）

■第8分団について

第8分団は41人の消防団員と4台の消防車両により、板荷地区を管轄しています。

山間部が多い地域ですので、山火事や水害時の土砂災害や倒木に特に警戒しながら、活動しています。

■地域と仲間の支え

事前訓練では、訓練時間や場所の確保など苦慮した点もありましたが、地域住民の皆さんの協力により、しっかりと準備した上で本番に臨むことが出来ました。

また、出場選手の努力はもちろんですが、サポートに回ってくれた団員の存在が大きく、今回の結果につながったと感じています。

第２分団　分団長
松島　清文（きよふみ）さん
（仁神堂町・団員歴11年）

■第2分団について

第2分団は66人の消防団員と5台の消防車両により、菊沢地区を管轄しています。

住宅の多い地区もあれば、里山や河川が広がる地区もあり、日頃から住宅火災と自然災害の両方に備えています。

■第2分団の雰囲気

第2分団に所属する団員は世代や経験年数が異なりますが、各世代が積極的に訓練に取り組んでくれました。特に中堅、ベテラン団員からのアドバイスは、出場した若手団員にとっても、いい刺激になったと思います。

今回の結果は、世代を超えた第2分団チームワークの賜物と感じています。

一緒に地域を守る仲間を募集しています

入団要件　18歳以上で健康な、市内在住・在勤の人（性別は問いません）
申し込み・問い合わせ
地域消防課地域消防係　☎(63)1156・FAX(63)5520